

平新報

農家より觀たる農村振興策

青木清太郎氏の體験より割り出せる抱負

該策に心ある士は精讀を要す

古きに屬するも決して氏の所見は中產農民の體験より

所見は中產農民の體験より

大平市建設について

町民は如何に見る平?

恭達余は平新報の發展をして、祝し誰と賞下の新御健康で、第壹百號記事中農村振興策と御高説を以て、即說貨紙十二月五日發刊を得たのは御承知通り之れも亦政府に取り上げられま

十二月八日、青木清太郎

山野邊庄吉宛

新報社、青木清太郎

は、山野邊庄吉宛

